

関係者各位

事務連絡
平成29年8月30日
宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、コクロディニウム コンボルタムが最大1,491細胞/ml確認されました。当プランクトン1種単独の赤潮による漁業被害は全国でも確認されておりませんが、細胞数が非常に多いため、周囲の貧酸素化を招く可能性があります。そのため、今後海色や飼育魚の状態を注視し、飼育魚にストレスがかからないよう十分注意してください。

また、麻痺性貝毒の原因種は確認されませんでした。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水1mlでのプランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素		コクロディニウム コンボルタム
					(mg/l)	
ヒロウラ① 採水時間 13:19 透明度 - m	2.0	29.2	33.9	8.8	247	
ヒロウラ② 採水時間 13:32 透明度 - m	2.0	-	-	-	208	
ヒロウラ③ 採水時間 13:37 透明度 - m	2.0	29.2	33.9	9.9	225	
ヒロウラ沖 採水時間 - 透明度 - m	2.0	-	-	-	1,491	
田ノ浦 採水時間 - 透明度 - m	2.0	-	-	-	25	